

2024

生きがい・働きがい 研究部会

組織が活性化する“働きがい”向上策
～人を大切にする経営で好循環を生み出す～



一般財団法人 中部生産性本部
中部地方労働組合生産性会議

Chubu Productivity Center

www.cpc.or.jp

2024年度 生きがい・働きがい研究部会

趣旨

組織が活性化するポイントとして、職場で働く人々の”働きがい”が上げられます。近年では、金銭的報酬や役職ポストなどの成果主義をはじめとした「外発的動機づけ」は、継続的な効果になりにくいとも言われており、意欲（モチベーション）などの「内発的動機づけ」が”働きがい”向上の切り札として注目されております。また、”働きがい”や”働きやすさ”の向上は、ES（社員満足度）とともにCS（顧客満足度）の向上にもつながり、仕事の生産性や企業業績の向上に貢献する要因として改めてクローズアップされております。そこで、本研究部会では「組織が活性化する“働きがい”向上策」～人を大切にする経営で好循環を生み出す～を総合テーマに、人生100年時代を踏まえた、新たな「生きがい・働きがい」向上の仕組みづくりや取り組みについて、労使で研究してまいります。

第1例会

と き 2024年 6月 11日(火) 14:30~17:00

参加方法 ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン (Zoom)

テーマ 「管理職の働きがい向上」

講師 (株)Eight Arrows 代表取締役 河野英太郎 氏
「99%の人がしていない たった1%のリーダーのコツ」著者

視 点 若手の離職、企業理念の浸透、組織風土改革、CCで送られる膨大なメールなど管理職の業務負担は増加しており、その結果、多くの企業で管理職の働きがい低下が課題となっています。これらの課題に対処し、働きがいを感じ、いきいきと働く企業風土の醸成が求められています。今回は、IBMの人事や企業コミュニケーション、風土改革などの経験を持つ河野氏に、管理職の働きがい向上についてお話をうかがいます。

第2例会

参加者同士の意見交換から見つける自社の解決策

各キーワードに分かれた分科会形式で参加者同士の意見交換を行います！

と き 2024年 7月 18日(木) 14:00~17:00

参加方法 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)

テーマ 「各社の取り組み・話題のテーマ」

視 点 当研究部会の共通テーマ「生きがい・働きがい」を切り口に、参加者同士のコミュニケーションを図りながら、自社の取り組みについて意見交換を行います。他社とのつながりの中から、抱え込んでいた課題のヒントを探ります。第一例会終了後に、話し合いたいキーワードをアンケートにて取りまますのでご準備いただけますようよろしくお願いいたします。

第3例会

と き 2024年 9月 6日(金) 13:30~17:00

と ころ (株)関ヶ原製作所 人間塾 (岐阜県不破郡)

テーマ 「理念経営の探求 会社はみんなのもの」

講師 (株)関ヶ原製作所 代表取締役社長 矢橋英明 氏

視 点 働く人にとって、職場は人生の多くを過ごす場所。だからこそ、関ヶ原製作所は会社を「仕事をする場所」ではなく、社員が充実した豊かな毎日を送るための「明るく楽しい生活空間」「生きがい、やりがいを感じる人生空間」=「人間村」と考えています。そして、その基盤となる人づくりのために「学び舎」「技術村」「文化村」という3つの村の村活動を始めました。それぞれの活動を通じて社員一人ひとりが人間力と技術力を高め、自己実現に挑戦していく。そんな企業風土の醸成の取り組みを見学と講演を行いながらご紹介をいただきます。

視察会

2024年度 幹事

当研究部会の企画立案・当日運営などの中心的な役割をお務めいただいております。

青山製作所労組	執行委員長	猪野文章氏
コミュニケーションデザイン・ふおるむ	代 表	児玉裕子氏
中部電力(株)	マネジメントサービス本部人事センター 人事グループスタッフ課長	猪亦幹夫氏
名古屋鉄道労組	書記長	富田晃弘氏
(株) U A C J	理事 人事部人材開発G	野平智氏

(組織名五十音順)

幹事会

第1回

とき
2024年10月 8日(火)

第2回

とき
2025年 1月23日(木)

第4例会

と き 2024年 10月 8日(火) 15:00~17:00

参加方法 ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン (Zoom)

テーマ **「なぜ、若手はやめるのか？」**

～若手がモチベーションダウンする理由とその対策～

講師 (株)Momentor

代表取締役

坂井風太 氏

(元DeNA人材育成責任者)

視 点 若手の離職が問題となっています。若者の「終身雇用」を前提としない就労感の中で、「いても無駄」「言っても無駄」と職場で感じることで若者の離職を加速させています。学术界では若者の離職についての理解が進んでいますが、それが企業にまで浸透していない現状があります。元 DeNA の人材育成責任者である坂井氏は、学術理論を DeNA の職場運営に活かし離職対策に取り組んでこられました。今回は、理論と実践の融合により得られた若手離職の対策法をご紹介します。

第5例会

と き 2025年 1月 23日(木) 14:30~17:00

参加方法 ① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム)
② オンライン (Zoom)

テーマ **「ブッダに学ぶ生き方・働き方改革！」**

～平均寿命が延びる中で、わが人生をどのように謳歌するか～

講師 佛心宗 大叢山 福蔵寺

第31代住職

大愚元勝 和尚 氏

視 点 定年 70 歳が努力義務の時代となる中で、働く人たちの新たな生き方改革が必要になっています。一人ひとりが、働きながらもプライベートを充実させ、いかにして人生を謳歌していくか。小牧市 福蔵寺の大愚和尚から、時代・場所が変わっても変わらない仏教の真理をご紹介します。これからの生き方・働き方を考えます。

中部生産性会議 の ご案内

と き 2024年 9月 10日(火)・11日(水)

ところ メルパルク名古屋

対 象 中部地域企業の人事を含めた幅広い部門の
部課長リーダークラス、労組役員

参加費 (会員・一般) 34,100円(税込)

(講師等の都合により、若干の日程変更となる可能性があります。また、各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にご案内いたします。)

申し込み方法

中部生産性本部ホームページよりお申し込みください。

<https://www.cpc.or.jp/cpc/publics/index/119/>

中部生産性本部

検索

※ 昨年度登録されている場合、別途ご案内いたします。

申し込みページ



開催要領

と き

2024年6月11日(火)～2025年1月23日(木) (年間5回)

参加方法

会場 または オンラインの選択制 (一部視察あり)

① 会場 (中部生産性本部 セミナールーム) (豊島ビル11階)

② オンライン (Zoom)

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15

年間登録費

一般財団法人中部生産性本部 会員組織 …… 70,400円

一般組織・労組 …… 114,400円

1組織2名登録
資料代・消費税含む。

① 年間登録費につきましては、請求書に記載の振込み期日までにお振込み願います。

なお、振込手数料については、お客様にてご負担願います。

② キャンセルは6月4日(火)までをお願いいたします。

6月5日(水)以降は登録費の払戻しをいたしかねますのでご了承ください。

対象

人事、労務、安全衛生、労働組合役員、生きがい・働きがいの醸成に関心のある方

申込締切日

2024年6月4日(火)

運営方法

- ① 各例会はご登録組織におけるメンバー制にて運営いたします。
- ② 各例会の詳細は、開催の約1ヶ月前にEメールでご案内いたします。
- ③ 各例会への出席は2名まで可能です。(代理出席可)
- ④ 視察会の際、同業者の方には参加をご遠慮いただく場合があります。
- ⑤ 視察会形式の例会は別途実費をいただく場合がございます。
- ⑥ 録画の配信は許可いただいた講演のみ、後日登録者の方にご案内いたします。(期間限定)

注意事項

下記事項を確認、同意の上、お申込みをお願いします。

- ① 講師の都合などの事情により、日程・時間・内容並びに開催形態の変更をさせていただく場合がございます。ご了承ください。
- ② 講演の録画、録音、配布資料記載事項の無断転載、オンライン参加の場合は画面撮影、画面キャプチャー、SNSなどへの掲載を固くお断りいたします。その様な行為が発覚いたしました場合、事務局より削除を要請し、損害賠償を請求させていただきます。
- ③ (オンラインの場合) 当方に起因しないシステムトラブルにより画像・音声に乱れが生じた場合については、再送信や返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ④ 登録者並びに代理参加以外のご参加はご遠慮願います。(オンラインの場合、視聴URL等は参加されるご本人のみ有効です。第三者への転送はご遠慮ください。)
- ⑤ 本注意事項については、代理参加となった場合は、代理参加者に自動的に適用されます。

お問い合わせ先

一般財団法人 中部生産性本部 《<https://www.cpc.or.jp/cpc/>》

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階

TEL (052) 221-1261 FAX (052) 221-1265

●担当 / 高橋・大澤・中川